

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社
 コード番号 5476 URL <https://www.koshuha.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務企画本部長 (氏名) 小谷 清久 TEL 03-5687-6025
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	9,395	5.9	48	—	77	—	25	—
2025年3月期第1四半期	8,870	△8.9	△442	—	△406	—	△331	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 44百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △332百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	1.72	—
2025年3月期第1四半期	△22.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	32,794	13,706	41.8	935.33
2025年3月期	32,123	13,661	42.5	932.30

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 13,706百万円 2025年3月期 13,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※当社は定款において9月30日(第2四半期末日)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、第2四半期末の配当につきましては未定とさせていただきます。また、当社は、株式会社神戸製鋼所との株式交換を予定しており、2026年1月29日をもって上場廃止になる予定であるため、2026年3月期末の配当予想の公表を控えさせていただきます。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社は、株式会社神戸製鋼所との株式交換を予定しており、2026年1月29日をもって上場廃止になる予定であるため、2026年3月期の第2四半期および通期連結業績予想の公表を控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	14,687,617株	2025年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	33,831株	2025年3月期	33,685株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	14,653,857株	2025年3月期1Q	14,654,351株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	8
(重要な後発事象)	8
3. 第1四半期決算概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、設備投資の底堅さやインバウンド需要の回復により一部で持ち直しの動きが見られるものの、個人消費は物価高の影響で伸び悩み、全体としては停滞感が続いております。先行きの景気についても不透明感が強く、政策動向と国際情勢が業績に与える影響への注視が必要な状況にあります。

こうした経済環境の中、当社グループにおいては、労務費等の増加はあったものの、売上数量構成が改善し、原燃料コストが下落、加えて前期末の減損損失計上により減価償却費が減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高93億9千5百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益4千8百万円（前年同期は4億4千2百万円の営業損失）、経常利益7千7百万円（前年同期は4億6百万円の経常損失）となりました。また、当社において事業再編費用を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2千5百万円（前年同期は3億3千1百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

（事業再編費用については、本日公表の「特別損失（事業再編費用）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。）

各セグメントの業績は次のとおりであります。

[特殊鋼]

特殊合金、軸受鋼等の売上数量が増加し、売上高は73億1千8百万円（前年同期比6.8%増）となりました。損益面では、売上数量構成の改善や原燃料コストの下落、前期末の減損損失による減価償却費の減少影響等により、営業利益は2千万円（前年同期は4億1千9百万円の営業損失）となりました。

[鉄鉄]

自動車向け、建設機械向けの売上数量が減少したものの、産業機械向けの売上数量が増加し、売上高は20億7千7百万円（前年同期比2.9%増）となりました。損益面では、固定費の増加はあったものの、売上数量構成の改善や原燃料コストの下落により、営業利益は2千8百万円（前年同期は2千3百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ6億7千1百万円増加し、327億9千4百万円となりました。

負債合計は、借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6億2千7百万円増加し、190億8千8百万円となりました。

純資産の部では、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ4千4百万円増加し、137億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、株式会社神戸製鋼所と株式交換を予定しており、当社の普通株式は、2026年1月29日に株式会社東京証券取引所スタンダード市場において上場廃止となる予定であるため、2026年3月期の第2四半期（累計）および通期業績予想並びに配当予想の公表を控させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	158	297
受取手形及び売掛金	6,475	6,468
電子記録債権	1,456	1,492
製品	3,279	3,377
仕掛品	6,890	6,911
原材料及び貯蔵品	7,713	7,918
その他	818	908
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	26,791	27,372
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	683	654
土地	1,647	1,647
その他(純額)	1,098	1,207
有形固定資産合計	3,429	3,509
無形固定資産	35	34
投資その他の資産		
投資有価証券	861	877
その他	1,031	1,027
貸倒引当金	△26	△25
投資その他の資産合計	1,866	1,878
固定資産合計	5,331	5,422
資産合計	32,123	32,794

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,752	2,587
電子記録債務	3,216	3,376
短期借入金	7,044	7,523
未払法人税等	27	60
賞与引当金	333	78
営業外支払手形	168	164
その他	1,603	2,010
流動負債合計	15,146	15,800
固定負債		
長期借入金	197	181
退職給付に係る負債	3,006	3,012
その他の引当金	38	20
その他	73	74
固定負債合計	3,315	3,288
負債合計	18,461	19,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721	12,721
利益剰余金	△277	△252
自己株式	△39	△39
株主資本合計	12,404	12,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169	180
土地再評価差額金	1,297	1,297
退職給付に係る調整累計額	△209	△200
その他の包括利益累計額合計	1,257	1,276
純資産合計	13,661	13,706
負債純資産合計	32,123	32,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,870	9,395
売上原価	8,443	8,496
売上総利益	427	898
販売費及び一般管理費	869	849
営業利益又は営業損失(△)	△442	48
営業外収益		
受取配当金	41	55
受取賃貸料	3	3
その他	4	1
営業外収益合計	49	61
営業外費用		
支払利息	7	22
売上債権売却損	4	6
その他	2	2
営業外費用合計	13	32
経常利益又は経常損失(△)	△406	77
特別利益		
固定資産売却益	—	25
特別利益合計	—	25
特別損失		
固定資産処分損	5	9
事業再編費用	—	76
特別損失合計	5	85
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△412	17
法人税等	△81	△7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△331	25
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△331	25

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△331	25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	10
退職給付に係る調整額	13	8
その他の包括利益合計	△0	19
四半期包括利益	△332	44
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△332	44
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、原則的な方法により計算しておりましたが、四半期決算業務の一層の効率化を図るため、当第1四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	244百万円	84百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,852	2,017	8,870	—	8,870
外部顧客への売上高	6,852	2,017	8,870	—	8,870
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,852	2,017	8,870	—	8,870
セグメント損失(△)	△419	△23	△442	—	△442

(注) セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,318	2,077	9,395	—	9,395
外部顧客への売上高	7,318	2,077	9,395	—	9,395
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,318	2,077	9,395	—	9,395
セグメント利益	20	28	48	—	48

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 第1四半期決算概要

2025年8月4日
日本高周波鋼業株式会社

2026年3月期 第1四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想 (単位：百万円)

摘要	当期 26年3月期 第1四半期	(対前年同期)		前年同期 25年3月期 第1四半期
		増減額	増減率	
売上高	9,395	525	5.9%	8,870
営業利益	48	491	—%	△442
経常利益	77	484	—%	△406
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	25	356	—%	△331
設備投資	180	18	11.4%	162
減価償却費	84	△160	△65.6%	244

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	26年3月期第1四半期		25年3月期第1四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	7,318	20	6,852	△419	466	439
鋳鉄	2,077	28	2,017	△23	59	51
計	9,395	48	8,870	△442	525	491

【海外売上高】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	26年3月期第1四半期		25年3月期第1四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	1,203	12.8%	1,301	14.7%	△98	△7.5%
その他の地域	22	0.2%	20	0.2%	1	8.7%
計	1,226	13.0%	1,322	14.9%	△96	△7.3%
連結売上高	9,395		8,870		525	5.9%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 売上数量構成	2	1. 固定費他	1
2. 原燃料価格	4	2. 販売価格	1
3. 減損影響	1		
計 (A)	7	計 (B)	2
		差引 (A)-(B)	5